

住み続けられるまちづくりを

# 目次

- ▶ 課題1 1とは
- ▶ SDG s 未来都市
- ▶ 取り組み
- ▶ 調査結果①学内
- ▶ ②駅周辺
- ▶ ③他大学・青学バリアフリー
- ▶ まとめ

# 課題 1 1 とは

## 「住み続けられるまちづくりを」

都市と人間の居住地を包括的、安全、レジリエントかつ持続可能にする

### ターゲット 7

2030年までに、女性、子供、高齢者及び障害者を含め、人々に安全で包括的かつ利用が容易な緑地や公共スペースへの普遍的アクセスを提供する



Edu Town SDGs 11.住み続けられるまちづくり より引用  
(<http://sdgs.edutown.jp/info/goals/goaks-11.html>)

# SDG s 未来都市

2018年、日本の政府は29の自治体を「SDG s 未来都市」に選出

## 富山県富山市 「コンパクトシティ」

まちの重要な機能を中心部に集め、  
路面電車やバスなどの公共交通を充実。



- 高齢者も簡単に移動が可能
- 人の行き来が増え、活気にあふれたまちづくりを実現できる

## 北海道下川町 「豊かな森林を活用したまちづくり」

- 森林というバイオマスエネルギーでまちが使う熱エネルギーをまかなう。
- 住民の半数以上が65歳以上の限界集落では、高齢者が集まって暮らす住居をつくる。



**持続可能なまちづくりに挑戦！**

# 取り組み

## 【取り組み内容】

実践女子大学の渋谷キャンパスや渋谷周辺、それぞれの最寄り駅周辺を散策し、バリアフリーやユニバーサルデザインを取り入れたものがないか調査する。

## 【取り組みの目的・意義】

身近な場所で、誰もが暮らしやすい工夫がされているのか、今まで気がつかなかったことを知るため。また、問題点を見つける。

## 【取り組み方法】

実際に渋谷キャンパス、最寄り駅、他大学を見て回り、撮影する。  
※コロナウイルスの影響で他大学に行くことはできなかった。

# 調査結果 学内



学校の入口のスロープ



点字



学校内のトイレ





## 駅周辺 2



⇐↓背の低い自動販売機



↑音声付き駅構内案内板

# ③他大学バリアフリー

## ↓青山学院大学



⇐↓法政大学



- ♿ エレベーター
- ♿ 車いすリフト
- ♿ 車いす対応トイレ
- ♿ オストメイト対応トイレ
- ♿ 障がい者専用駐車場
- ♿ 車いすスロープ
- ♿ 急な車いすスロープ
- ♿ 坂道
- 🏥 保健管理センター
- ♿ 学生相談センター
- ♿ 進路・就職センター
- ♿ 障がい学生支援センター
- 📄 AED
- 🟡 災害時第一避難場所
- 🟢 災害時第二避難場所

# まとめ

- ・ バリアフリーに目を向けて生活することで、今まで気付かなかった身近なところにあるバリアフリーを知ることができた。
- ・ 実際に渋谷周辺を散策してみて、想像よりもバリアフリーが少ないように感じたので、もっとバリアフリーの場所が増えてほしいと感じた。



# 引用文献

Edu Town SDGs 11.住み続けられるまちづくり 最終閲覧日：2021年1月23日  
(<http://sdgs.edutown.jp/info/goals/goaks-11.html>)

青山学院大学 バリアフリーマップ青山キャンパス 最終閲覧日：2021年1月19日  
([https://ac.cdn-aoyamagakuin.com/wp-content/uploads/2018/03/impediment\\_removal\\_map\\_aoyama.png](https://ac.cdn-aoyamagakuin.com/wp-content/uploads/2018/03/impediment_removal_map_aoyama.png))

法政大学 障害者支援室 最終閲覧日：2021年1月19日  
(<https://www.hosei.ac.jp/application/files/6215/9894/3080/20200901-20210131.jpg>)